

平成25年1月14日

都道府県小学生バレーボール連盟
会長並びに理事長の皆様へ

日本小学生バレーボール連盟
会長 渡部 晴行
理事長 工藤 憲

緊 急 の お 願 い

新年を迎え、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。
新年早々から、このようなお願いをしなければならないのは残念ですが、事態が緊急且つ極めて重要な問題ですのでご理解いただきたいと思っております。

既にマスコミの報道等でご存じのことと思っておりますが、この度の大阪市立高校のバスケットボール部、バレーボール部の体罰・暴力事件は誠に遺憾であり、絶対あってはならないことです。

私ども日本小学生連盟も、公益財団法人日本バレーボール協会と一体となって体罰・暴力問題に組織をあげて取り組んでおりますが、現状で十分というわけではありません。

この度の事件は、本当に残念な事件ですが、一つの警鐘と重く受け止め、より一層、体罰・暴力ゼロに向けての取組を強化する必要があると感じております。

都道府県におかれましても、JVAガイドライン・日小連の倫理規定を参考に、今一度、いかなる理由があっても体罰・暴力は絶対許されるものでないことを、連盟役員並びに各チーム指導者へ早急に徹底してくださるようお願いいたします。